

透析室だより
ひまわり

2008年3月
第8号
富良野協会病院透析室



寒さも段々と和らいで来ましたが、皆様お風邪など召されませぬよう、お体にお気をつけ下さい。

他科受診で院外処方を受けている方へ院外処方ジェネリック薬品を使用している場合、薬品名が異なることがあります。血圧の薬など変更になることもありますので薬品と一緒に「お薬手帳」や薬の説明書を持参し、看護師に確認してください。いつもと違う薬を貰った時など、薬局の薬剤師又は受け持ち看護師まで確認してください!!

腎不全は疾患ではなく、病的状態 ?

皆さんは、末期腎不全で血液透析を施行しているわけですが、腎不全は疾患ではありません。疾患とは腎臓癌、前立腺肥大症とか膀胱癌など(泌尿器科領域)をいいますが、腎不全というのは一つの独立した疾患ではなく、原因は何であっても、とにかく腎臓の働きが低下して、体内の老廃物を十分に排泄しきれなくなった状態を言っているわけです。

(発熱とか下痢と同様の状態と思ってください)

透析をしている患者さんの薬がまったく違ったり、透析の条件が違うのは腎不全は病的状態であり、原因の病気が皆さん違うせいもあります。

ちょっとした豆知識として

富良野協会病院副院長 小山内 裕昭

今回は、水分についてお話しさせていただきます。

正常な腎臓は尿量を調節することにより、体内の水分の量を一定に保つ

ています。腎不全では尿が出なくなり、体の中に水分が貯まります。水分を摂りすぎると、むくみ、体重増加、呼吸困難、血圧上昇などの症状が出現し、高血圧心不全・肺水腫などの原因になります。

飲水量や食事の水分をチェックし過剰に水分を摂りすぎないようにしましょう。塩辛いもの・味の濃いものを制限するのが渴かないようにしましょう。

